

・今月号より、横書きから縦書き紙面に変更しました。

・一年間、毎月発行することができました。話題も尽きることがありませんでした。

・「戦争する国」に再びしない、多くの方の熱意に押され、継続することができました。

・来年もよろしく願いいたします。

## 「戦争しない国づくり」をする国会を！

2日公示  
14日投票

## 衆院解散・総選挙

### なぜ今国会解散なの？

解散を延ばせば延ばすほど追いつめられる、だから今解散するのでしようか。国民の運動と世論に追い込まれた解散とみることもできるでしょう。

### 戦争する国づくりは絶対許せない！

「集团的自衛権」「普天間基地の辺野古への移転」「原発再稼働」など世論調査で国民の過半数が反対していることが争点にならないのは大変危険なことです。アベノミクスや消費税増税延期など経済問題だけ争点にし、過半数の議席を得たらすき放題に悪政を進めるとしたら、とても危険なことです。

### 消費税増税はキッパリ中止を！

消費税10%増税を18カ月延期する。同時に首相は「1年半後は、景気がどうあるかと10%にする」と断言しました。消費税10%は、先送り実施でなく、きつぱり中止すべきです。

21日、衆議院が解散されました。安倍内閣は、「集团的自衛権の閣議決定」「原発再稼働」「消費税増税」「TPP協定の強行」など国民の過半数の声を無視し暴走を続けました。今回の国会解散は、国民の多くの声に耳を傾けず、「戦争する国づくり」を前提に、経済政策のみ国民の信を問うというものです。

首相が会見で「アベノミクス」の自己礼賛をし、「雇用は良くなっている、賃金も上がっている」と言いますが、実質賃金は15カ月連続でマイナスです。経済の好循環が始まっているというのには首相の妄想でしかないのではないのでしょうか。『アベノミクス』がもたらしたのは格差拡大と景気悪化だけです。



消費者物価上昇率(総務省)は生鮮食品を除く総合指数の前年同月比  
実質賃金指数(厚生労働省「毎月勤労統計」)は規模5人以上事業所の現金給与総額が対象

### なぜ民意に反する政府ができるの？

それは、日本の国会議員の選挙制度にあります。「小選挙区比例代表並立制」を衆議院選挙で採用していま

### この中空知にも軍靴の音

米海兵隊の日本版である自衛隊「即応機動連隊」を自衛隊滝川駐屯地に配備することを。中空知の市町村の首長らが防衛省に要請した。要請行動は10月下旬に行われ、清澤芦別市長、前田滝川市長、岩崎歌志内副市長、植田新十津川町長、奥山上砂川町長のほか滝川の市議会議長、商工会議所会頭など14名が参加したという。

即応機動連隊は機動戦闘車(時速100km走行、105mm砲など装備)を主力とする部隊で数百人規模。「あしづつ民報」2014・11・16より引用しました。市議員松井邦男さん提供)

# 辺野古基地反対の翁長（おなが）氏が当選！

## 沖縄知事選挙

戦争しない国づくり、平和を願う沖縄県民、日本国民の勝利

沖縄県名護市辺野古への新基地建設の是非を最大の争点にした県知事選が16日投票開票され、保守・革新を乗り越えた「オール沖縄」の民意を代表し、新基地建設断固反対を掲げる前那覇市長の翁長雄志（おながたけし）氏（64）が歴史的圧勝を果たしました。

日本政府の官房長官は「辺野古移設も粛々と進めてきたい」と表明しました。



翁長雄志氏（前列右から6人目）の県知事選挙と城間幹子氏の市長選挙での当選を受け、全員で手をつないでバンザイ三唱＝16日、那覇市（しんぶん赤旗より）

# 「平診9条の会文庫」の書籍が増加



9月から開始した「平診9条の会文庫」が次第に充実してきました。外来待合室にあります。院内で自由にご覧ください。

## 平診9条の会文庫一覧

書籍名	著者
はだしのげん 全10巻	中沢啓治
NHK「ラジオ深夜便」被爆を語り継ぐ	西橋正泰編
写真証言沖縄戦「集団自決」を生きる	森住 卓
ぼくは満員電車で原爆を浴びた	米澤鐵志、由井りょう子
被爆医師のヒロシマ	肥田舜太郎
憲法を医療・福祉の現場から考える	升田和比古
愚直・沖縄、非暴力の心・辺野古からの問い	大西照雄
集団的自衛権と日本国憲法	浅井基文
憲法九条を世界遺産に	太田光・中沢新一
憲法読本第3版	杉原泰雄
180年間戦争をしてこなかった国	早川潤一
新盤母は枯葉剤を浴びた	中村梧郎
憲法「押しつけ」論の幻	小西豊治
憲法「改正」軍事大国化・構造改革から改憲へ	渡辺 治
絵本：猫は生きている	早乙女 勝元
絵本：ヤマ＝ゆうばり	穂積 肇
絵本：さくらばし	福田庄助
絵本：ピカドンたけやぶ	はら みちを
絵本：ひろしまのピカ	丸木 俊

## 沖縄防衛局が海上作業再開

沖縄防衛局は知事選後わずか3日で、中断していた新基地建設のための海上作業を再開しました。

**平和憲法と国民皆保険は日本の誇り 「患者申出療養」は国民皆保険の空洞化をぬらうもの**

厚生労働省は来年度の通常国会に提出予定の健康保険法改正案に「患者申出療養」盛り込む準備を進めています。

現在、公的保険が利く医療と利かない医療を一緒に行う「混合診療」は原則禁止されています。ただし例外として、「評価療養」（先進医療など）「選定療養」（差額ベッドなど）を認めています。「申し出療養」は、これに三つ目の例外として導入するものです。これは、患者の申し出によって、未承認の医薬品や医療機器などを使用できるようにするもので、保険外で認め、保険での医療も併用できるとしています。まさに混合診療の拡大といえます。

1票で変える「私たちの未来」

選挙に行こう。

いのちとくらしをまもるために。

今回の選挙は、間違いだらけの政治を転換させる大きなチャンスです。（全日本民医連）

**集団的自衛権「閣議決定」撤回を求めると全道集會**

道内各地の「九条の会」でつくる実行委員会は20日、札幌市内で集會を開いた。約900人が参加し、行使容認を決めた7月の閣議決定を撤回するよう求める集會アピールを採択した。（道新11月21日付）

## 今年の流行語で年末のごあいさつ

「集団的自衛権」「原発再稼働」はダメよ！ダメダメ。年末の総選挙ではこれらを許さないためにこびとがんばって、来年もしっかり憲法を守っていきましょう。ごきげんよう。いいお年を。（舩田）